広報しくの 2021年4月号

生野区の現状や過去3年間の動き、今年度取り組んでいく内容を ダイジェスト版でお伝えします!!

子育てに寄り添うまち

生野区には、子育てについて相談ができる場所が身近にあります。▶▶
区役所では、ボランティアの方による乳幼児健診時の絵本読み聞かせをスタートさせ、2020年3月には「まちぐるみ子育て宣言」を行いました。
また、「生野区さとおや講演会&パネルディスカッション」を開催しました。(2019年7月)

子育て支援施設

健診時の読み聞かせ

空き家の利活用の活動がさかんなまち

空き家率19.8%*(市内5位)である生野区では、民間団体による「空き家カフェ」において、利活用の活動が行われています。
※平成30年住宅・土地統計調査
また、「広報いくの」では、空き家等をリノベーションし素敵に暮らす方々を紹介してきました。▶▶▶▶▶▶▶

空き家カフェ「拡大版」の様子

民間企業との連携が進んでいるまち

生野区は、この3年で21企業等と連携をすすめてきました。2018年には(株)リゲッタとタッグを組んで「ラグビーフェスティバル」を開催しました。また、民間企業や地域のお店と連携し、「みんなの学校」や「みんなの文化祭」を開催しました。

〈ロート製薬(株)〉

〈(株)リゲッタ〉
連携協定締結式の様子

ものづくり企業が多いまち

区内の製造業の事業所数は1,562件*で、市内1位を誇ります。※平成28年経済センサス活動調査
「生野ものづくり百景」は2020年にとうとう100社に到達しました!「広報いくの」でも、ものづくり企業を紹介してきました。▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

(株)生田のランドセル

平井木工挽物(ひきもの)所の万年筆

少子高齢化のまち

・高齢化率31.4%*(市内2位)
・高齢者単身者率20.6%*(市内2位)
・15歳未満人口9.2%*(市内5位)
※平成27年国勢調査
生野区ではまちの方々により「100歳体操」など健康寿命を延ばす活動が行われています。また、こどもたちの教育環境を整えるため、学校再編をすすめています。▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

生野会館での100歳体操の様子

多様性のあるまち

生野区は5人に1人が外国籍の方で、その国籍は60を超えており、様々な文化に触れ、学びあえる機会がたくさんあります。
区役所では「やさしい日本語」の普及啓発を行っており、その協力店は174件に増えました。▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶
「カタログポケット」による広報紙10言語発信(2020年8月～)もしています。▶▶

2018年7月の「多文化カフェ」の様子

銭湯が多いまち

区内の銭湯数は現在33件で、市内1位です!
「広報いくの」2019年8月号の特集では、吉本住みます芸人の田津原理音(たづはらりおん)さんが銭湯を体験しその様子はブログでも紹介しています。▶▶▶▶

銭湯を楽しむ田津原さん

歴史をいたるところに感じられるまち

区内には都市景観資源(わがまちナイススポット)の登録件数は18件もあります。
※登録されている区内の歴史的建造物等はこちら▶▶▶▶▶▶▶▶▶

楠正長史跡公園(くすのきまさながしせきこうえん)

舎利尊勝寺(しゃりそんしょうじ)

住民同士の助け合いがあるまち

さまざまな地域団体による活動や、ボランティアグループによる活動が行われています。▶▶▶▶▶▶▶▶

「手話サークル レインボー」の方々

防犯・防災に力を入れているまち

この3年間の生野区の取組を紹介します!
・災害時協力事業所の募集を開始し、現在17事業所が登録
・防犯カメラ86台の設置
・自転車の防犯カバー2,000枚取り付け
・多言語に対応したWeb版防災マップ作成
・出前講座開催(防災:298回、防犯:162回)

生野区役所はこんなことに取り組んでいきます! 主な事業ピックアップ

令和3年度 生野区運営方針

安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

災害に備えて 580万円
自主防災活動の支援・災害時の体制強化など

犯罪や事故の防止 1,281万円
防犯カメラ設置、自転車マナー啓発、放置自転車対策など

身近な見守り・支え合い 4,869万円
見守り支援の強化、住民同士の支え合いの支援、高齢者食事サービス事業など

重大虐待ゼロに向けて 1,291万円
「こども地域包括ケアシステム」による虐待の早期発見、ハイリスク家庭への支援など

多様性の尊重・認め合い 252万円
人権啓発イベントの開催、広報紙等の多言語翻訳アプリ配信、「やさしい日本語」の普及啓発など

子育てにやさしく、教育につよいまち

ライフステージに応じた子育て支援の充実 446万円
妊娠から出産、乳幼児期から就学期にわたる各ライフステージのトータル支援など

子育てが楽しくなるまちづくり 131万円
子育てイベントや、絵本サポーターによる乳幼児健診時の読み聞かせの実施など

未来を生き抜く力の育成 734万円
小中学校に「キャリア教育」や「生・性教育」のための講師派遣事業・中学生の学力向上に向けた課外授業・進路相談等の実施(いくの塾・みらい塾)など

次世代の学校づくり 1,381万円
学校再編に伴う通学路の安全対策など

いろどり豊かな魅力のあるまち

ものづくりの伝統を守り、受け継がれるための支援 22万円
ものづくりの楽しさや大切さを理解してもらうためのイベントの実施や、「生野ものづくり百景」を活用したPRなど

空き家の利活用による新たな魅力づくり 35万円
空き家の建て替え・利活用の促進(セミナー等の開催)など

学校跡地を核としたまちの活性化 8,900万円
学校再編後の跡地活用の検討・準備、活用事業者の公募

シティプロモーション 2,570万円
「来たい、住みたい、住み続けたいまち」をめざし、生野区の魅力の発掘・発信など

区民のみなさんひとり一人が、まちづくりの担い手です こんなことやあんなことも、まちづくりにつながっていきます!

まちへの愛着につながる

◆まちを散歩して新しい景色・お店などを発見する
◆地域の行事に参加する
◆SNSで自分の地域の「地域まちづくり協議会」の活動を見る
◆生野区の魅力発信サイト「いくのぐらし.com」をチェックする
◆「生野ものづくり百景」を見て、近所の会社のことを知る

まちの活性化につながる

◆ボランティア活動に参加してみる 社協HP
◆応援したい事業に寄附する
◆「いまざとライナー」に乗ってみる
◆地元で買い物をする(地元を応援でき、SDGsにもつながる!)
◆新しいことをはじめてみる(区役所に講座などのチラシがあります)

まちの安全につながる

◆自転車や車に盗難防止対策をする
◆交通マナーを守る
◆地域の防災訓練に参加する
◆こどもの見守り活動に参加する
◆防災マップで自分の避難所を確認する
◆防災グッズや備蓄を準備する
◆ご近所さんと挨拶をかわす

すべての人に「『居場所』と『持ち場』があるまち」をめざして 「ええまちやな!」「住んで良かった!」 そう思えるわたしたちのまち生野区にしていきませんか?

防犯キャンペーン 毎月19日の「いくのの日」の16時に、区役所前で自転車の防犯カバーの取り付けを行っています。(平日のみ実施) 次回は4月19日(月)!
問合せ 区 地域まちづくり課 4階44番 ☎06-6715-9012

例外的に自転車が歩道を走る時にはルールがあります。くわしくは自転車マナーの特集をご覧ください→
問合せ 区 地域まちづくり課 4階44番 ☎06-6715-9012

自転車は車道側(じてんしゃはしゃどうがわ) 歩く人は建物側(あるくひとはたてものがわ)